

2026 年 6 月 2 日
株式会社メガネトップ

保護者の約 7 割が子どもの紫外線対策は「重要」と回答 夏本番前に“目の紫外線対策”を楽しく学ぶ 『眼鏡市場 アイケア教室』を山梨県の児童館にて開催

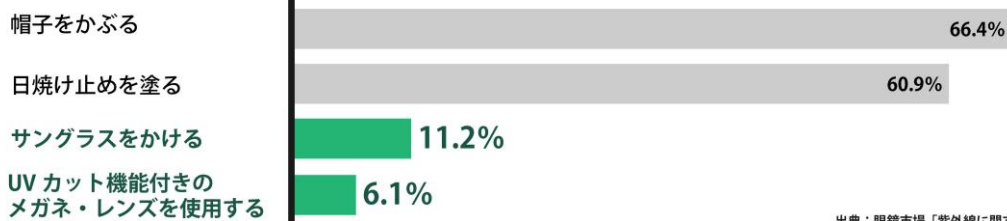


全国に「眼鏡市場」を展開する株式会社メガネトップ（本社：静岡県静岡市、代表取締役社長：富澤昌宏、以下「眼鏡市場」）は、目の紫外線対策について学ぶ『眼鏡市場 アイケア教室』を、2026 年 5 月 27 日（水）に山梨県の「笛吹市はなぶさふれあい児童館」にて開催しました。

眼鏡市場が 2026 年に実施した紫外線に関する意識調査では、中学生以下の子どもを持つ保護者（n=1,383）のうち 72.7%が子どもの紫外線対策は「重要」と回答しました。
一方で、実際に行っている対策としては「帽子をかぶる」（66.4%）、「日焼け止めを塗る」（60.9%）が多いのに対し、「サングラスをかける」は 11.2%、「UV カット機能付きのメガネ・レンズを使用する」は 6.1%にとどまりました。

紫外線対策への意識は高まっているものの、子どもの“目の紫外線対策”はまだ十分に浸透していない実態がうかがえます。

中学生以下の子どもに行っている紫外線対策



出典：眼鏡市場「紫外線に関する意識調査」
(2026 年 5 月実施、n=1,383)

こうした背景を受け、本ワークショップは子どもたちにアイケアについて楽しく学んでもらうことを目的に実施しています。紫外線が目に与える影響について説明した後、実験やクイズ、サングラスの着用体験を交えながら、紫外線対策やサングラスの役割について紹介しました。

『眼鏡市場 アイケア教室』当日の様子

当日は、小学 1～6 年生の計 35 名が参加しました。サングラスが紫外線から目をどの程度守るのかを可視化する実験では、子どもたちから驚きの声が上がリ、サングラスへの関心の高まりがうかがえました。また、サングラス着用体験では、様々なサングラスを試着し、お気に入りのデザインを見つけたり「どうしてレンズの色が違うの？」と興味を示したりする姿が見られ、楽しみながら学びを深めている様子が印象的でした。



開催概要

イベント名 眼鏡市場 アイケア教室
開催日 2026 年 5 月 27 日（水）
開催場所 笛吹市はなぶさふれあい児童館（山梨県笛吹市）
参加人数 35 名（小学 1～6 年生）

今後の取り組み

眼鏡市場は、「お客様に最適なメガネを提供する視生活のトータルアドバイザー」であることをパーパスに掲げ、商品提供にとどまらず、アイケアに関する啓発活動にも取り組んでいます。

今後もこうした啓発活動を通じて、多くの方に目の健康について考えていただく機会の創出に努めてまいります。

▼ワークショップ・出張授業に関するお問い合わせ先

株式会社メガネトップ 経営企画室 広報グループ 担当：掛本
TEL：054-275-5014 / E-mail：pr@meganetop.co.jp

報道関係者からのお問い合わせ先
株式会社メガネトップ 経営企画室 広報グループ 担当：掛本
TEL：080-4923-7288 mail：pr@meganetop.co.jp

株式会社メガネトップ[®]

所在地 静岡市葵区伝馬町 8 番地の 6

代表者 代表取締役社長 富澤昌宏

設 立 1980 年 5 月

資本金 1 億円（2025 年 3 月末）

事業内容 メガネ、コンタクトレンズ、補聴器の販売、その他関連商品の販売

店舗数 国内 1,035 店舗、海外 28 店舗（2025 年 3 月末）

従業員数 5,201 人（2025 年 3 月末）

コーポレートサイト <https://www.meganetop.co.jp>

眼鏡市場ウェブサイト <https://www.meganeichiba.jp>

お客様からのお問い合わせ先

株式会社メガネトップ お客様相談室 フリーコール：0120-818-828（受付時間 9:00～18:00）

*「眼鏡市場」「ALOOK（アルク）」「レンズスタイル」「レンズダイレクト」は（株）メガネトップが運営する店舗です

報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社メガネトップ 経営企画室 広報グループ 担当：掛本

TEL：080-4923-7288 mail：pr@meganetop.co.jp